

SPRINTER TRUENO

FRONT ENGINE REAR WHEEL DRIVE

- TRUENO 2door 1500-1600 TWINCAM16
- TRUENO 3door 1500-1600 TWINCAM16



GAZOO

GAZOO

TWIN CAM

16 VALVE

α

レーザーα

ツインカム16のパワー。

華やかな

エアロダイナミック・ボディ。

新しい

スプリンター・トレノ。

何もかもがセクシー。

LASRE



GAZOO

すべてのクルマたちよ、個性を主張することをためらってはいないか。美しさを競い合う心を失ってはいないか。そして、クルマ本来の走る喜びを忘れてはいないか。時代の流れに、こう問いかけながら、新スプリンター・トレノがやってきた。エアロダイナミックスの徹底追求から生まれた美しいフォルム。リトラクタブルヘッドランプ、そして特望のドアミラーを得た精悍なフロントビュー。心臓部には、130psのハイポテンシャル・新エンジン「レーザーα4A ツインカム16」などのパワー・ユニットを搭載。既存の概念をはるかに超えて、フォルムに、走りに、すべてに独創性を追求した高性能コンパクト・スポーツ。新スプリンター・トレノ、2ドア&3ドア。ふたつの個性に、時代はこう賛美の言葉を送るだろう。SEXY! スプリンター。



誕生、SEXYトレノ。

この華やかな生きものを、風でさえ捕えることはできない。
アクティブトレノ・3ドア。

GAZOO



フィット&リラックス。スポーツの基本を、このシートが教えてくれる。

GAZOO



鮮鋭コクピット。高度なメカニズムの表情は、見るたびにセクシーだ。

GAZOO



※写真は機能説明のために、各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。写真は3ドアGT APEX。

スロットルを軽く踏みこむ。低く唸りをあげる16バルブの金属音。

トレノが滑走を始める。

トールゲートから走行車線へ。強い中低速トルクを効かせ、たちまち流れの中の一台になる。

全身を包む130馬力のGが心地よい。

先行車が、みるみるうちに引きよせられる。

すばやくシフトダウン。

右にウィンカーを点滅させながら、一気に踏みこむ。

タコメーターの光が、一瞬のうちにレッドゾーンへと駆け上がる。

だが、ツインカム16。呼吸はいささかも乱れない。

1600 高性能コンパクト・スポーツは、あくまでも静かに、並みいる強者たちを追い抜いてゆく。

レーザーα4A ツインカム16。

トレノの系譜に、また新たな神話が生まれた。



レーザーα ツインカム16バルブ。
排気量がパワーを決める時代に終止符をうつ。



● 1,587ccにして、130psのハイパワーをマーク。

130ps、エンジン許容回転数7,700r.p.m.。これらの数字だけで、1,587ccのエンジンを想像できるだろうか。新開発、レーザーα4ツインカム16。優れた吸排気効率を生む1気筒4バルブ、適確なバルブタイミングを実現するダイレクト駆動、そして整備重量123kgの軽量設計。これらトヨタ独自のツインカム技術が、小型軽量にし

て高回転・高出力という画期的なエンジンを完成させた。130ps/6,600r.p.m.はもちろんクラスNO.1の実力。15.2kg-m/5,200r.p.m.、パワーウェイトレシオ6.96kg/ps(2ドアGT)もトップレベルの数値だ。このエンジンの実力を前に、大排気量=ハイパワーの図式は、もはや過去のものとなってしまった。




高性能コンパクト・スポーツ。
走りへの熱い思いが、ここに凝縮した。



Aerodynamic Form

高性能コンパクト・スポーツ——このコンパクトなボディに、とことんまで走りを目指してみよう。新スプリンター・トレノがめざしたものは、既存の概念をはるかに超越していた。それは、単にハイパワーなエンジンを開発するだけではない。強じんな足を装備するだけでもない。

より総合的なクルマの見直し。すなわち、走りというクルマ本来の目的をあらゆる面からつきつめ、コンパクトなボディに凝縮すること。このテーマをすべてのファクターに徹底するため、その厳しい試験基準で知られるトヨタの性能テストがくり返し行なわれた。エアロダイナミクス、視界、ドライバーズシート…。細部にわたるまで執ようにメスが入れられ、すべてにハイレベルな性能が求められた。新スプリンター・トレノ。その成果が、ここにある。



$C_d0.35$ (3ドアSR)。
風は抵抗する場を失った。

Aerodynamic Form

つかみどころがない。風に言わせると、こうなるのだろうか。ウェッジシェイプの低いノーズ先端が、リトラクタブルヘッドランプを格納して空気を切りさく。新採用のセミコンシールドワイパー、なめらかな傾斜をもつフロントウィンドウは風をよせつけない。そしてリヤに流れた空気は、外

鈹一体リヤスポイラー(3ドア)によって、ボディリフトを抑える力に転化される。さらにプレスドア採用のフラッシュサーフェース、ベンチレーターをリヤクォーターウィンドウ裏部に設置したコンシールドベントルーバー(2ドア)。これら隔々にまで施した面一化設計が、空気抵抗を大幅に減少。また、フロントバンパー一体のエアカットフラップが、ボディリフトの抑制に貢献する。エアロダイナミックスの徹底追求。このボディは、ついに空気を手なずけた。

スポーツマインドを チューニング。 高性能サスペンション。



Stable Footwork

前輪にマクファーソンストラット式サスペンション、後輪にラテラルロッド付4リンク式サスペンションを全車に採用。乗り心地のよさはそのままに、俊敏な動きに磨きをかけた新チューニング。しかも前輪はネガティブキャンバー、ハイキャスター設計。後輪には新リンクジオメトリーを採用。そして全車にスチールラジアルタイヤ、ワイドなホイールリムを採用し、優れたコーナリング性能と直進安定性を実現した。さらにGT系には、後輪に低圧ガス封入式ショックアブソーバーを新採用するなど、高性能エンジン搭載車にふさわしい足に仕上げている。

APEX TWIN CAM 16

強いボディ剛性が、
トレノのフットワークを完成させた。

高性能な足まわりも、タフなボディがあってはじめてその真価が発揮される。新スプリンター・トレノは、ボディを定評あるハイテンスチール製構造材で固めた。これにより、曲げ剛性とねじり剛性はさらに向上。優れたサスペンションや空力特性とあいまって、キビキビとした運動特性を実現した。



**鮮やかなコーナリング性能に貢献。
ラック&ピニオン式ステアリング。**

Responsive Steering System

スポーティドライブを心ゆくまで堪能するためには、優れたレスポンスをもつステアリング・システムが必要だ。新スプリンター・トロノは、確かな操舵フィーリングで定評あるラック&ピニオン式ステアリングを全車に採用。ドライバーの意志が直接タイヤにつながっているような、シャープな切れ味が楽しめる。

一流の審美眼にこたえたい。装備にも、その願いをこめた。

GAZOO

Cockpit



メータークラスタ組み込みスイッチ (全車に標準装備)

ワイパー & ウォッシャー、ライティングのスイッチをメーターパネルの両側に設置。操作しやすいロータリー式を採用した。さらに、GT APEX と 2 ドア SE は、ライティングスイッチとメーター照度コントロールを一体化した。



デジタルクォーツ時計

(GT APEX、3ドアSR、2ドアGT・SEに標準装備。3ドアGTVにオプション)



エアコン

エアコンは「ECON」モードもついて実に経済的だ。



Utility Space

3ウェイトランク（2ドアGT APEX、2ドアSEに標準装備）

3タイプのトランクルームを自在に活用できる分割可倒式リヤシートを採用。スキー、サーフボードなど長めの荷物もラクに積める。しかも室内から積み降ろしができるのでとても便利。



GAZOO



SPRINTER **TRUENO**

FRONT ENGINE REAR WHEEL DRIVE

- TRUENO 2door 1500-1600 TWINCAM16
- TRUENO 3door 1500-1600 TWINCAM16